

前号（第11号）におきまして4月より当院に転入されました医師のご案内をいたしました。その中から常勤医師5名と非常勤医師1名のご紹介をさせていただきます。各医師より専門分野の紹介の他、メッセージがありますので患者様のご紹介の際に参考にさせていただけたら幸いです。



小児科 仁田原 康利

この度、新潟厚生連小千谷総合病院へ小児科医として配属となりました。

長岡市で育ち、旭川医科大学を卒業後は新潟大学小児科学教室へ入局しました。入局後は中越地域を中心に仕事をさせていただき、旧・小千谷総合病院、旧・厚生連魚沼病院にもお世話になりました。

その後、2014年より専門領域である小児心身症の研修を目的に国立成育医療研究センター こころの診療部へ3年間の国内留学をさせていただきました。留学中は小児心身症に加え、妊産婦のメンタルヘルスケア及びソーシャルサポート、虐待防止への取り組みに携わっておりました。帰郷後は県立吉田病院で2年間、小児心身症・不登校・発達障害の専門外来を続けており、現在も週1回吉田病院へ勤務しております。

近年、発達障害（自閉症スペクトラム、注意欠如多動症など）の診療は、疾患概念が確立し、内服治療の発展やソーシャルサポートの充実により、こどもの人生を大きく変え得るものとなりつつあります。また、心身症や不登校の多くの例で発達障害が関連しており、本人の持つ才能と個性をしっかりと理解し支援を行うことが重要であると考えております。

小千谷地域の子どもたち一人ひとりの人生、価値観を尊重し、ご家族と共に本人の抱える困難に向き合っていくつもりで診療させていただき所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



外科 佐藤 優

この度、小千谷総合病院に異動してまいりました外科の佐藤優と申します。これまでは新潟県内の様々な病院で勤務しておりましたが、ここ2年は長岡中央総合病院、長岡赤十字病院と長岡市内に勤務しておりました。

小千谷総合病院では、消化器癌を中心とした外科診療を行ってまいります。昨今消化器手術では、体の負担が少ない腹腔鏡手術が広く普及してきております。当院でもリスクの少ない鼠径ヘルニアや早期癌を中心とした胃癌、大腸癌の患者さんでは腹腔鏡手術を行っていきたくと考えております。また手術ができないような患者さんでも、最近は新規抗癌剤の出現により、大きな効果が得られることもあります。その患者さんに合ったベストな治療法を、一緒に相談させてもらいながら考えていきたいと思っております。

小千谷地域の医療に少しでもお役に立てるように精一杯頑張りますので、何卒よろしくお願いいたします。



内分泌代謝内科 鈴木 達郎

新潟大学医学総合病院より参りました、内分泌代謝内科の鈴木達郎と申します。  
当科では、糖尿病・内分泌・代謝疾患全般について診療を行っております。

外来診療は、大学からの非常勤医師を含め、毎週月曜日、火曜日、木曜日の午前中に診療を予定しております。また、当院では医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士を含めたチームでの積極的な糖尿病診療が行われており、高血糖緊急症の治療はもちろん、各種合併症の精査、薬物治療の再検討なども行っております。外来糖尿病教室や、栄養指導・運動療法室での運動療法なども可能となっております。糖尿病治療に難渋されている症例がありましたら、お気軽にお声をおかけください。

その他、甲状腺、副甲状腺、下垂体、副腎などの内分泌疾患の精査・加療を行っております。これらは基本的に症例数の少ない疾患ではありますが、原発性アルドステロン症に関しては高血圧患者様の中に5-15%ほど認められるとされており、日常診療の中で出会う可能性もあるかと考えられます。降圧薬開始前（もしくはCa拮抗薬 or/and αブロッカーのみ使用例）の安静後レニン・アルドステロン比が高値を認めるような場合はご紹介いただければと思います。

最後になりますが、小千谷地域の皆様のため尽力させて頂きたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。



腎臓内科 土田 雅史

みなさま初めまして。内科の土田雅史と申します。この4月から当院と付属十日町診療所において診療に従事させていただいております。

私は当県の燕市の出身で、新潟大学を卒業後、新潟大学腎膠原病内科（旧第二内科）より赴任し、前任地の魚沼基幹病院より参りました。今年医師9年目を迎え、専門は腎臓病・人工透析です。前任地では、主に腎臓病・人工透析やリウマチ膠原病疾患などの、急性期を主たる対象として患者さんの診療に当たらせていただいて参りました。一方、当院は県内でも有数の透析病床数を誇る病院であり、十日町診療所も合わせますとおよそ250名の透析患者様が通院されております。したがって、これからは透析患者様の診療を主として、今まで培ってきた経験を生かしながら、慢性腎臓病から透析医療にいたるまでの、腎臓病のいわゆるトータルケアの実践を通して、より良い医療をご提供できるよう、精進して参りたいと思っています。

慢性腎臓病は腎臓だけにとどまらず、心血管疾患やありとあらゆる全身疾患と密接に関わることが明らかになっています。ですので、ご心配なことがございましたら、ご遠慮なくご相談いただければと思います。

医療の面から地域の皆さまの安心した暮らしのお手伝いのできたらと考えておりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



内科 渡辺 庄治

この度小千谷総合病院に異動してまいりました内科の渡辺庄治と申します。  
これまで12年間長岡中央総合病院に勤務しました。その間、4年ほど前に短期の出張で2か月ほど旧魚沼病院に勤務したことがあります。小千谷総合病院では一般内科中心に、また、内視鏡検査・治療も行ってまいりたいと思います。

三条市出身ですが、小千谷市は川や水がきれいで、風光明媚な町だと思います。

小千谷地域の医療に少しでもお役に立てるように精一杯がんばりますのでよろしくお願い申し上げます。



( 山本山山頂から )

乳腺外来 新国 恵也



みなさんこんにちは

4月1日から小千谷総合病院乳腺外科外来の担当医となりました新国恵也（につくにけい）と申します。外科外来に得体の知らない老医師がいる、と思われそうなので自己紹介を致します。

私は昭和54年に新潟大学を卒業し平成元年に長岡中央総合病院の外科に赴任しました。肝胆膵臓疾患を中心に外科全般の手術をしてきました。平成9年10月から2年6ヶ月間、魚沼病院の外科に勤務した経歴があります。この間小千谷地域の方々には大変お世話になり感謝しております。

十数年前からは乳腺外科を担当し、現在、乳癌の診断から手術、薬物治療、緩和ケアまで行っています。今後小千谷の乳腺外科外来（毎週月曜、水曜の午前）を担当させていただきます。

今まで通り皆様から信頼され、安心して受診していただけるように心がけます。

どうぞよろしくお願い致します。

#### 編集後記

5月1日からは、令和の時代が始まりました。生活そのものは変わりませんが、なんとなく気分も新たに何か始めてみるきっかけにしやすいですね。新しい時代と同じように新しい気持ちで地域連携に努めて行きたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

J A 新潟厚生連小千谷総合病院  
患者サポートセンター  
TEL : 0258-81-1616 (直通)  
FAX : 0258-81-1602 (直通)

2018年10月に「フレイル予防のための運動器科学講座」が始まり、当院をフィールドとして整形外科診療と臨床研究が進められており、2名の整形外科医が勤務されておりますのでご紹介いたします。



整形外科 古賀 寛

昨年10月から厚生連小千谷総合病院整形外科にて診療を行っています、古賀寛です。毎週月曜日、火曜日の午前中に外来診療、手術及び入院治療も行っております。私の専門は関節外科(主に膝)とスポーツ障害になりますが、特に外来では制限を設けずに整形外科診療一般を診ています。

さて、多分に漏れず当院整形外来においてもたくさんの受診者であふれております。当院は地域医療を担う責務があり、多くの救急車も受け入れ、手術が必要な患者さんも診療しています。そのような病院の性格上、新規の患者さんには特に待ち時間が長くなる傾向があります。可能な限り診療の効率化とスケジュールの情報提供などに鋭意努めておりますが、それでも緊急性の高い患者さんが来た場合には診療の優先順位を定めなければならず、予約患者さんでも時間通りに診察が難しくなることがたびたびあります。しかし、効率ももちろん大切ですが、間違いのない正確な医療の提供を目指すことを何よりも第一義としています。どうかご理解いただきますようお願いいたします。

私は新潟大学大学院に所属しており、小千谷市から協力をいただいて新潟大学整形外科にできた寄附講座「フレイル予防のための運動器科学講座」で仕事をしています。老若男女問わず体を動かす運動器が支える健康な人生のために日々、研究及び官民一体となった活動を行っています。ぜひ、こちらの活動もよろしくようお願いいたします。



整形外科 田仕 英希

はじめまして。2018年10月から週二回、水曜日と木曜日に厚生連小千谷総合病院の整形外科で診療をさせていただいている田仕英希と申します。

私の所属は新潟大学大学院医歯学総合研究科の「フレイル予防のための運動器科学講座」という寄附講座です。この寄附講座は、小千谷市からの寄附で開設されています。「フレイル」という単語は近年多方面で取り上げられてきていますが、簡単に説明すると、健常から要介護状態に移行する途中の段階のことで、介入によっては健常にも要介護状態にも移行する状態です。そこで、私の外来では運動器疾患の治療はもちろん予防に対しても積極的に取り組んでいこうと考えております。

私の専門は脊椎、脊髄疾患です。当院ではまだ脊椎疾患の手術治療を行う体制はできておりませんが、治療方針などについてご相談に乗らせていただきますし、手術が必要な患者さんは適切に他院への紹介もいたしますので、私の外来にご紹介いただければ幸いです。また保存的治療の一環として、慢性腰痛患者への運動療法による介入も開始していきます。当院のリハビリテーション部のスタッフに協力を仰ぎ、患者さんのQOLを少しでも向上できるよう努めてまいりますので、腰痛の患者さんでお困りでしたらご相談ください。

最後になりますが、専門領域以外も幅広く対応させていただきますので何卒よろしくようお願いいたします。